

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 26日(水) 19時 ~ 21時		
市町村名	大町市	グループ名	3班

要旨

行政にかかわっていない。道路には興味があって参加した。通勤仕事で道路を使うので、立场上、10年以上関わってきた。オリンピック道路前は絶望的だった。大町の将来、生活に多様な選択肢が必要。

この地域はとり残されている。17市の中で唯一。大町市にも高速交通網が必要だ。

競走の時代、市町村でも地域間の競争。他の地域は道路がある。大町市だけないとうちかてない。

まず、中立の立場からいろいろな意見を聞きたい。

オリンピック道路沿いに住んでいるが、夏、冬の混雑、用の無い人は通り抜けをして欲しい。生活道路として位置づけられるか。地元用のある人は通ってほしい。

朝晩の渋滞のガス、すす等はひどい。

オリンピック道路は建設業としての利益はなく、一個人としての参加

大町に帰る場所がない。高齢者のみ。高速があればまだ夢がみれる10~20年後に埋没してしまう。将来人口減になった時に大北地区の行政が成り立つのか。将来が心配だ。

国の財源の問題。

市町村合併の問題もあるが現状の道路で大北が一つの地域として成り立っていくのか。人口の減少も不安だ。

県外、全国へのアクセス必要

1ターンして5年目。不便さと自然の豊かさを実感している。意見を聞いてどんな意見があるのか知りたい。

東京からきた。自然を求めてきた。生活の場を移してみても判断したい。最初から賛成、反対なのではなく、意見交換する中で考えていきたい。

子供達が大町に残る条件。16軒中6軒が独居老人。全国の人たちがここに来るといふよりも大町の人が大町で生活できるように。

論点があきらかでない、何が反対なのかがあきらかでない。まずは、ざっくりとした意見を聞きたい。

自分のことをきちっとできることが学力。教育の欠点だったのかと思っている。

地域のエネルギーの源である。時代も変わった。このような機会なので意見を聞きたい。

資料のことが、高規格道路の計画がうまくいかなかった地域の資料とうまくいったこの資料がほしい。

まだ新しい施策(10年くらい)なので、まだないのではないかと。

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 26日(水) 19時 ~ 21時		
市町村名	大町市	グループ名	3班

要 旨

ゼロから出発したものはないかもしれないが、資料請求してみたらどうか。

道路の種類について高規格道路が出来れば、今の国道は国道じゃなくなる。今の国道は生活道路じゃなくなる。どういう道路か分からないまま進めてもしょうがない。どういう道路か分からない。

道路によって生活が変わる。道路の性格がはっきりしない。

反対の原因は事業費の問題がある。金庫に3000億あったから全部使え、ということではない。何年もかかって作って行くので、その金を全部使ってしまうことではない。

また、ルートもはっきりしないといけない。県がしっかり自信を持ってルートを明らかにした方がいい。話合いも大切だが、堂々とはっきりした方がいい。集約が難しい。

他のところが先で大町は出来ないというのはおかしい。税金も少なくてよいはず。

今までの道路はどっかで決まってきた。県の今回の会はよかったと思う。逆にみんなで話し合っってルートを定める要望をしいと思う。それぞれの道路の考えがある

それぞれの道路の考えがある。

80kmで走れる生活道路。信号のない。(首都高速のイメージ)

道路についての資料はないか

どんな大町にしたいかは大切。どんな反対の意見かも聞きたい。資料がほしい。

反対の理由。「今までのやり方」が不満。情報公開。曖昧さに対する不満、批判。借金の問題、社会、子供たちへの負担増。環境問題、自動車の公害。

コンクリートが透水性があって草が生える技術がある。新しい技術を利用して草の土手みたいなもので配慮できるのでは。

金額の問題で、技術的には何でも出来る。大町で見える風景で本当の自然はあるか?自然とうまく、やすくつきあえる方法があるのではないか。

県のしせい、財源、ルートの決定、資料の請求、高規格道路の位置付、反対の意見も聞きたい。

技術 自然のやさしいもの まとめ

名簿は全員配布でO.K

次回会場(日程)はどうするか。10月10日7時pmに市役所で行う。会場は当日分かるようになっている。

資料は当日。